

教職員の労働条件を改善し、笑顔で働くことができる職場づくりのためのアンケート

長崎県高等学校教職員組合

長崎高教組は、教職員の生活と権利を守り、みんなが笑顔で働くことができる職場づくりのために、県教委や校長に要求書を提出して、交渉を行っています。昨年の春と夏のアンケートで寄せられた要求の中では、以下の要求が実現しました。

「新人戦以外の公式戦も振替できるようにしてほしい」

「高文連に加盟していない文化部の引率も振替できるようにしてほしい」

⇒今年度から、新人戦以外の公式戦も簿記やワープロの大会等も特勤手当の支給対象になっている大会は振替できるようになりました。

今年春にもアンケートにご協力いただきましたが、具体的な改善は 11 月に予想される確定交渉で交渉することになります。引き続き、現場の教職員の皆さんの要求に基づいてとりくみをすすめていくために、今回もアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

1. 県教委に対する要求

県教委に対して要求したいこと、言いたいことを列挙してください。1つだけでもかまいません。

【例】「〇〇などの業務を削減すべきだ」「退職手当を削減するな」「再任用は定数外で扱い、正規採用の人数を増やせ」など

2. 職場内の問題に関する要求

(1) 職場内の労働条件や教育条件について

【例】「多忙化に歯止めをかけるために〇〇などの業務を削減してほしい」

「戸締り当番をした時の勤務時間の配慮を」「〇〇室にエアコンの設置を」など

※欄が足りない場合は、裏の余白に書いてください。

(2) 管理職の言動について

管理職は学校づくりのリーダーですが、中には管理的な面だけが目立つ人もいます。管理職の言動で、改善してほしい点を具体的に記入してください。

	※校長・副校長(第1教頭)・教頭・事務長 高等部主事などを記入してください。
改善してほしい点(具体的に書いてください)	

※改善を求めたい管理職が2人以上の場合は同じ要領で、下の余白又は別紙に書いてください。

※職場の問題に関する要求については、校長交渉ができない場合は、県教委交渉の際の参考資料とさせていただきます。